

● 開拓者たちの系譜 13

技術者の生き方について ..... 4  
「開拓者精神」の源流へ  
成瀬 淳

特集 新興国発展に寄与する日立グループの技術貢献

● 一家一言

開発途上国の経済成長と科学技術教育 ..... 15  
緒方 貞子

● technotalk

協創ソリューションで共に発展をめざす、日立グループの新興市場開拓 ..... 16  
吉田 美樹・村田 秀実・白田 裕・宮下 章・清水 章

● overview

新興国の健全な発展に資する日立技術と協創ソリューション構想 ..... 19  
Hitachi Group's Technologies and Cooperative Solutions Concepts for Healthy Development of Emerging Countries  
久田 眞佐男

● feature article

「潤す」  
中東・ドバイにおける水再生事業の展開 ..... 28  
Water Recycling Business in Dubai  
大熊 那夫紀・篠田 猛

「拓く」

新興国で需要が高まる電動式大型油圧ショベルの開発と市場開拓 ..... 32  
Development of Electric Driven Mining Excavator and Its Marketing in Emerging Countries  
山本 博史・藤田 浩二・村田 秀実

「育む」

サウジアラビアにおける教育ソリューション構想 ..... 36  
Total Solutions for Educational Modernization in Saudi Arabia  
塩崎 康博・水野 恵里・池田 英博・渋谷 亜希子・白田 裕・中嶋 健了

Message from the Planner

2008年9月に起きた米国投資銀行の破綻（はたん）に端を発する世界同時不況の出口は、いまだはっきりと見えておりません。世界各国の指導者も海図なき海をさまよっているかの観があります。同時に日立グループもこの不況の影響などにより創業以来の危機的状況に直面しています。このような事態が、日立創業100周年を目前にして起きたことは「100年の轍（てつ）を振り返り初心にかえれ」という原点回帰への啓示なのではないでしょうか。

さて日立グループのグローバル化の歴史を振り返ってみると、その第一歩は1920（大正9）年の南満州鉄道株式会社納め75馬力プレートファンの輸出にたどり着きます。日系企業以外への直接輸出は、1930（昭和5）年、旧ソビエト連邦政府に納めた電動機・変圧器が嚆矢（こうし）となります。1935（昭和10）年には日立初の海外拠点がインド・ボンベイ（現ムンバイ）駐在所として設立されました。また重電プラントの輸出は、1939（昭和14）年、ブラジル・マカブ発電所

納めの水力発電設備が第一号でした。まさにBRICs諸国そろい踏み、日立のグローバル化は新興国の市場開拓から始まったと言えるでしょう。

ところで、良くも悪くも新興国市場に関する話がかまびすしく思えます。不況に対する新興国への期待と不安が入り混じった記事がメディアを駆け巡っています。しかし、十把一絡げに新興国を論じるのは非常に危険であると言えます。各新興国の経済は地理的・歴史的・文化的背景の下、非常に多様性に富んでいます。

この点を踏まえて、overviewでは豊富な天然資源、増加を続ける人口、中国・インド両大国への地理的位置などの要素を勘案し、中東諸国をはじめとするインド洋経済圏の成長性に注目すべきであることを紹介しています。また各論文は地理的・歴史的・文化的要素に起因する特色あるニーズとこれに対応する日立グループの製品・技術について記しました。具体的には、(1) 鉱物資源開発と建設機械、(2) 食糧資源開

## 「培う」

農業情報管理システム「GeoMation Farm」.....	42
情報化による農業の効率向上へ Agricultural Information Management System "GeoMation Farm" 西口 修・山形 典子	

## 「診る」

新興国における高度医療の実現に貢献.....	46
画像診断環境の構築に関するモンゴルの事例 Contribution to Expansion of Advanced Medical Treatment in Emerging Countries 松村 勝彦・澤田 啓一	

## 「保つ」

ベトナムにおける新興国データセンターサービス .....	50
Data Center Service Expansion Strategy in Vietnam 高木 秀記・大場 由幸	

## 「映す」

サウジアラビアの聖地巡礼を世界各国へ配信するハイビジョン放送用カメラ .....	54
Hitachi's High Definition Cameras Deployed at Mecca and Medina to Broadcast HD Pictures of Prayers in the Holy Cities 村田 宣男・澤 義郎・加藤 雅彦	

## 「冷やす」

ブラジルにおける空調事業.....	58
Air Conditioning Business in Brazil 河内山 茂吉・天羽 義一・天野 万千雄	

## column

インドのニムラナ工業団地における電力供給事業.....	62
日系企業と日本・インド両政府連携 (PPP)による産業インフラ整備	
厳寒の南極海を航行する砕氷艦「しらせ」の電気推進装置.....	64
新興国で活躍する日立伝統の技.....	66
日立金属のマレブル鋳物継手とコンベヤチェーン	

発と農業ITシステム, (3) 人材開発と教育システム, (4) 都市開発と水処理システム, (5) 医療の高度化と画像診断システム, (6) 新産業育成とデータセンター事業へのチャレンジおよび工業団地への社会インフラ提供, (7) イスラム教の情報発信と放送システムなどを取り上げました。

overviewには, これらのケースを敷衍(ふえん)して新興国で社会イノベーション事業を展開するためのイノベーションマーケティングの必要性和, その具体的な結実として協創ソリューション構想も示しています。

さらに新興国開拓にあたって技術・マーケティングとともに必要な要素には, ブランド力と現地経営があります。この点, ブランド力について日立金属グループのマレブル継手とコンベヤチェーンを, 現地経営については, 日立アプライアンス株式会社の空調事業におけるブラジル法人の事例を紹介しています。

また南極観測船「しらせ」に搭載する電気式推進装置につ

いても, 地球最後のフロンティア南極をめざす「しらせ」のイメージが新興国開拓を象徴的に表していると思い, 取り上げました。

冒頭で未曾有の経済危機を「海図なき航海」にたとえてみましたが, 本特集が読者の皆様の新興国に対する理解を促進する「海図」となり, 「推進装置」となれば幸いです。

特集  
「新興国発展に寄与する  
日立グループの技術貢献」  
監修

日立製作所  
グローバル事業本部  
新興市場開拓センタ  
センタ長

清水 章



特集

# 新興国発展に寄与する 日立グループの技術貢献

新興国市場が注目されて久しい。

それぞれの国・地域は、人口も、国土の広さも、気候も、歴史も、文化も、習慣も、  
経済状況も異にするが、そこに暮らす人々が幸福や発展を願う気持ちと、  
その前提としての生活基盤と経済基盤の確立に対する希求は変わらない。

日本をはじめとする先進諸国は、それらの基盤をいち早く整え、  
安心や豊かさを手にし、成長を遂げてきた。

先進諸国と企業には、経験や技術で新興国・地域の発展に寄与していくことが期待されている。

世界各地で事業を展開する日立グループがめざすのも、  
まさしく国や地域の発展と調和した協創のビジネスである。

必要とされる場所に、必要とされる技術を提供し、共に成長を実現していく。  
その先にある幸福と発展の形を思い描きながら――。

# 日立評論

HITACHI HYORON

## 6月号特集監修

久田 眞佐男  
清水 章

## 企画委員

委員長	小豆畑 茂
委員	大田黒 俊夫
〃	尾内 享裕
〃	中村 齊
〃	小野 浩二
〃	鈴木 洋明
〃	小野 保夫
〃	大島 信幸
〃	渡辺 克行
〃	石井 潤市
〃	大野 浩市
〃	藤田 寿仁
〃	及川 喜弘
〃	鈴木 淳
〃	土井 秀明
〃	谷口 素也
〃	井上 晃
〃	中越 新
〃	望月 明
〃	萩原 淳

## 次号予告

### ◆クラウドコンピューティング

## 日立評論 第91巻第6号

発行日	2009年6月1日
発行	日立評論社 東京都千代田区大手町二丁目2番1号 〒100-0004 電話 (03)3258 -1111 (大代)
編集兼発行人	萩原 淳
印刷	日立インターメディアックス株式会社
定価	1部735円 (本体700円) 送料別
取次店	株式会社オーム社 東京都千代田区神田錦町三丁目1番地 〒101-8460 電話 (03)3233 - 0641 (代) 振替口座 00160-8-20018

- ◇ 本誌掲載の論文はインターネットでご覧いただけます。  
日立評論 <http://www.hitachihyoron.com/>  
HITACHI REVIEW(英文) <http://www.hitachi.com/rev/>
- ◇ 本誌に関する個人情報の取り扱いについて  
<http://www.hitachihyoron.com/privacy/>
- ◇ 本誌に関するお問い合わせ  
E-mail : [kikanshi.senden.rw@hitachi.com](mailto:kikanshi.senden.rw@hitachi.com)

本誌に記載している会社名・製品名などは、それぞれの会社の商標または登録商標です。